

平成27年度
全国英語教育学会・小学校英語教育学会
第3回英語教育セミナー

< 講演 >

「校種間での有機的な接続を旨とした
課題解決型言語活動の提案」

今井 典子 高知大学

< セミナー >

「小規模校の外国語活動—その実態と課題—」

中村 典生 長崎大学

「英語入門期からの

「バランスト・アプローチ」による文字指導」

畑江 美佳 鳴門教育大学

「仁淀ブルー」で知られる仁淀川（高知県）

日 時	2016年2月20日（土） 13:00 - 17:00
会 場	高知大学朝倉キャンパス222号室 http://www.kochi-u.ac.jp/outline/campus_map.html
主 催	全国英語教育学会 小学校英語教育学会
共 催	高知大学
参 加	JASELEウェブ受付 http://www.jasele.jp/seminar_2015_3/ *定員100名になりしだい受付終了（参加無料） 問い合わせ：JASELE研究企画委員会 伊達 正起(mdate@f-edu.u-fukui.ac.jp)

平成27年度
全国英語教育学会・小学校英語教育学会
第3回英語教育セミナー

日 時	2016年2月20日 (土) 13:00 - 17:00
会 場	高知大学朝倉キャンパス222号室 高知県高知市曙町二丁目5番1号 http://www.kochi-u.ac.jp/outline/campus_map.html
日 程	<p>受 付 12:30</p> <p>開 会 13:00 司会 伊達 正起 (福井大学) コーディネーター 多良 静也 (高知大学)</p> <p>1. 講 演 13:10-14:20 「校種間での有機的な接続を旨とした 課題解決型言語活動の提案」 講師 今井 典子 (高知大学)</p> <p>2. セミナー① 14:30 - 15:30 「小規模校の外国語活動—その実態と課題—」 講師 中村 典生 (長崎大学)</p> <p><休憩 15:30 - 15:50></p> <p>3. セミナー② 15:50 - 16:50 「英語入門期からの 『バランスト・アプローチ』による文字指導」 講師 畑江 美佳 (鳴門教育大学)</p> <p>閉 会 17:00</p> <p>*閉会后、「四季和想食 かこいのくら」にて懇親会を開催します (19時開始予定、大会参加申込時事前申込制)。会費は4,000円 を予定しています。</p>

要 旨

【講 演】

『校種間での有機的な接続を旨とした課題解決型言語活動の提案』

講師 今井 典子 高知大学

英語教育の方向性は、発達段階に見合い、校種によって異なる授業内容や言語活動を「課題解決型」にし、「有機的に関連」するように創意工夫することであると考えます。こうすることで、英語教育が目ざす「自律する言語使用者」の育成にも結びつくことになる。今回は、校種間で異なる言語活動の特徴を具体例と共に示す。

【セミナー①】

『小規模校の外国語活動—その実態と課題—』

講師 中村 典生 長崎大学

2014年度の学校状況調査によると、小規模校の割合は全小学校の46.3%にも上る。適正規模の学校を増やす努力も必要であるが、むしろ小規模校を主流ととらえ、その効果的な指導について考えることも重要である。本発表では外国語活動担当者を対象に実施したアンケートをもとに、小規模校における外国語活動の実態と課題に迫る。

【セミナー②】

『英語入門期からの「バランスト・アプローチ」による文字指導』

講師 畑江 美佳 鳴門教育大学

近い将来始まる小学校英語の中学年開始、及び高学年での教科化に伴い、「文字指導」を導入する時期・方法については緊急課題の一つである。本セミナーでは、「バランスト・アプローチ」の理論を基に、英語入門期から「文字指導」を継続的・複合的に授業に散りばめた英語カリキュラムを紹介する。

